

いつもお世話になっております。今月分の請求書を送付いたしますので、
何卒御査収のほどよろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます

毎日寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

春の足音はまだ遠いようですが、目覚めの朝の光と帰り道の夕空をみて、
確実に昼が長くなっているなあ、と実感します。

帰り道といえば、19時頃の南西の空の高い位置にピカッと光る星がひとつあります。『iステラ』というiphoneアプリで星をさがしたところ、それは木星でした。木星より少し右下の方には、おなじみの金星もみえます。他の星が見えないような日でも、このふたつはとても目立っているので見つけることが出来るとおもいます。

太陽系の惑星の中で一番大きな惑星が木星です。
惑星の模型を10億分の1で作ると、地球の直径はたったの1.2cmですが木星は14cmにもなります。
木星の巨大な重力が数多くの彗星をひきつけるため、木星より内側の惑星を保護する役割があるそうです。
地上からみればあんなに小さな光に、地球は保護されている・・・宇宙は壮大です。

はるか遠くから地球をながめれば、人とか動物とか植物なんて区別はなく、動植物も鉱物も土も水も火も空気も・・・あらゆるすべてをひっくるめて「地球」という存在と認識されることでしょうか。わたしたちは地球と一体というよりもむしろ、地球の一部なのでしょうね。

同じ縮尺で、太陽の大きさは1.5m(！)になります。縮尺にあわせて太陽系を配置すると、太陽から地球は150m、太陽から木星は778m離れています。

では、一番遠くの冥王星は、太陽からどれくらい離れていると思いますか？(答えは下に)

この模型のなかで人間は一体どのくらいの大きさになるのでしょうか？
天の川銀河の大きさは？
・・・こんなことを想像していると、縮こまった身体の奥の深いところが、果てしなくどこまでも～宇宙の彼方まで～広がっていくような気がします。

来月のいまごろには桜のつぼみが膨らんでいるか、ひよっとしたら咲き始めているかもしれません。

皆様も心も身体も暖かく残りの冬をお過ごしくださいませ。

答え 太陽から冥王星の距離は5.9km



大阪城の梅の開花は3週間遅れ。

ほとんどがつぼみで、
早咲きの品種以外は、
まだまだこれからです。

株式会社ユニコーン
大阪市中央区大手通 1-1-2
TEL06-6943-4560
FAX06-6920-5311